

駐屯地司令要望事項  
「和」  
「地域とともに躍動」



自衛隊協力会  
発行所  
後志隊区連合会  
印刷  
(有)旭太陽堂印刷

北部方面対舟艇対戦車隊訓練検閲受閲

北部方面対舟艇対戦車隊は、令和6年9月4日から9日までの間、北海道大演習場東千歳地区・市街地訓練場において方面総監直轄部隊訓練検閲を受閲した。

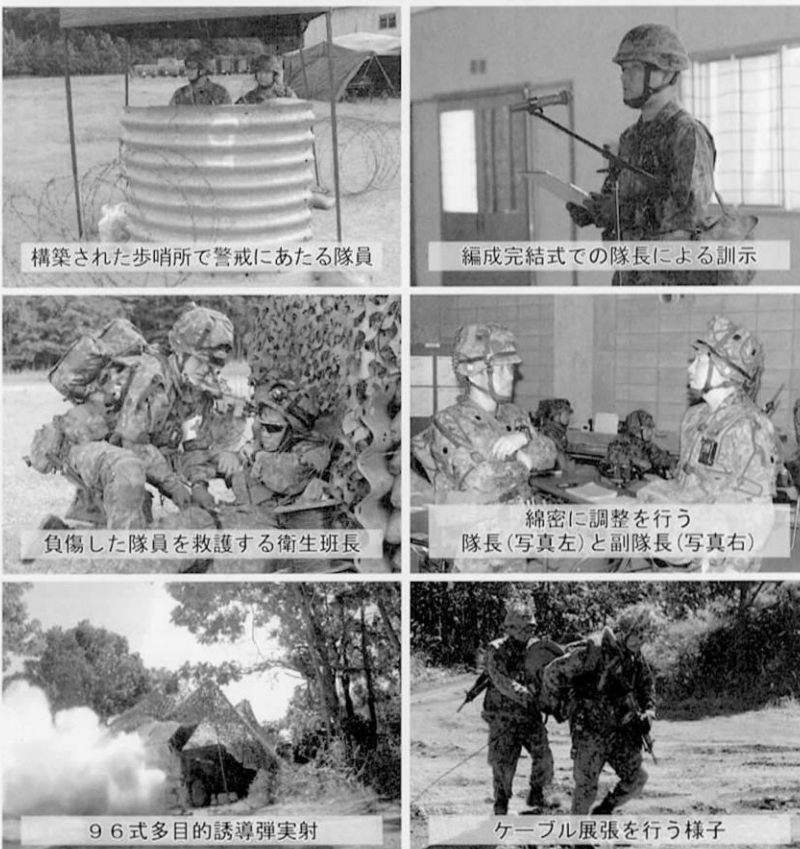
本訓練検閲は、隊長以下80名の隊員が参加し、「重要防護施設等防護」「96式多目的誘導弾実射」の項目を主軸に訓練検閲を受閲した。

訓練検閲の開始にあたり隊長は、隊員たちのこれまでの準備に訓練等への努力に対する敬意を示し、続いて各状況に応じた「柔軟性の保持」、家族の元へ必ず帰る強い意志である「任務完了し、家族の元へ」の2つの要望事項を掲げた。

隊員たちは、隊長要望事項を具現化するべく如何なる状況にも対応できる強固な防護設備を構築し、あらゆる敵の攻撃にも柔軟に対応し、「重要防護施設等防護」の任務を完了した。

続く「96式多目的誘導弾」の実射では、実射に向けた練成の成果を十分に発揮し、見事「命中」させ全国に数少ない多目的誘導弾システムを有する最重要部隊であることを改めて認識してもらった場となり、与えられた任務を無事完了した。

隊は、本訓練検閲を通じて部隊の任務遂行能力を認識し、教訓を活かし、更なる高みを目指し邁進する。



構築された歩哨所で警戒にあたる隊員  
編成完結式での隊長による訓示  
綿密に調整を行う隊長(写真左)と副隊長(写真右)  
負傷した隊員を救護する衛生班長  
96式多目的誘導弾実射  
ケーブル展張を行う様子

離任部隊長の紹介

第13施設群  
第361施設中隊  
1等陸尉 辻木 三次  
教育訓練研究本部  
訓練評価支援隊(北千歳)

北部方面移動監視隊 隊長  
2等陸佐 小幡 朋宏  
西部方面総監部(健軍)へ

新着任部隊長の紹介

この度の異動で第12代第361施設中隊長に就任した八俣一尉です。歴史と伝統のある倶知安駐屯地で勤務できることは私にとって大きな喜びであります。さて、私にとつての座右の銘は「不易流行」であり変わることのない自衛隊の使命を堅持した部隊を育成しながらも、常に変化を促す環境や任務に対して柔軟に対応していく時代です。これまでの伝統を大切にしつつ、新しい時代に即した戦術及び考え方を取り入れ、隊員の能力を最大限引き出し部隊の精進に繋げて行きたいと思っております。若輩者ではありますが今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い致します。

北部方面移動監視隊 隊長  
2等陸佐 税所 篤英  
前任地 情報本部(市ヶ谷)  
出身地 福岡県  
趣味 ドライブ

命を守ることを学ぶ  
北陽小学校防災教室開催

駐屯地は、8月30日(金)、倶知安町立北陽小学校において防災教室を開催した。

本教室では災害に関する講話及び災害派遣時に使用する装備品の展示を実施した。

装備品展示は「災害用ドローン」「野外救急車・担架の説明」「戦用糧食の説明」の3項目を実施し、生徒たちは、自衛隊員や自衛隊の装備品に興味津々の様子で、時折質問を交えながら、真剣な眼差しで参加していた。

ドローン飛行を展示する様子

野外救急車の説明の様子

令和6年度  
第2回予備自衛官招集訓練

北部方面対舟艇対戦車隊は、9月27日(金)から10月1日(火)までの間、倶知安駐屯地において、令和6年度第2回予備自衛官招集訓練を実施した。

訓練には予備1等陸尉から陸士長まで、25歳から64歳まで43名の予備自衛官が参加し、体力測定、射撃検定、警備訓練、救急法及び野外衛生等が行われた。

予備自衛官の中には倶知安駐屯地で勤務していた隊員もおり、変わらず壮大な羊蹄山を仰ぎつつ昔の思い出話に花を咲かせながら、各種訓練に励んでいた。

予備自衛官からは「教官、助教の熱心なご指導により充実した訓練に参加できたことを心より感謝いたします」「訓練内容がとても充実しており、練習の維持・向上に努めることができました」などの感想があった。

北部方面対舟艇対戦車隊は「引き続き予備自衛官が訓練に集中できる環境を作るとともに、常備と予備が切磋琢磨しながら防衛基盤の育成に邁進していく」としている。



射撃検定の様子  
警備訓練時の身体検査

地域の活性化に貢献、第62回くっちゃんじゃが祭りに参加

駐屯地は、8月3日(土)から4日(日)の2日間にわたり倶知安駅前通りで開催された「第62回くっちゃんじゃが祭り」に参加した。

じゃが祭りは、ニセコリゾートエリアを有する倶知安町の特産品であるじゃがいもの収穫を祝い、その魅力を広く伝える歴史と伝統を誇る駐屯地とともに歩んできたイベントであり、今年で62回目を迎えた。

第11音楽隊は、祭りのオープニングに先立ち、ご当地ソングである「WE LOVE くっちゃん」の演奏と歌声で盛り上げ、ご当地キャラクターのじゃが太くん、じゃが子ちゃんも加わり、観客を魅了した。

駐屯地からは、3日の「阿波踊り」及び「じゃがねぶた」、4日の「じゃが千人踊り」に両日合わせて約200名の隊員が参加し、「じゃがねぶた」は、突然の大雨により中止となったが、「阿波踊り」では大雨にも負けない力強い掛け声と和気あいあいとした踊りを披露し、沿道からの大きな拍手と熱い声援を受け、地域住民と一体と山口司令は、笑顔で隊員を先導して要望事項である「和」「地域とともに躍動」を自ら体現した。

祭りのフィナーレには、「じゃが納涼花火大会」が開催され、倶知安町の夜空を明るく照らし、大盛況のまま幕を閉じた。

翌日の早朝からは、「じゃが納涼花火大会」の会場にて、山口司令をはじめ、小さいお子さんから隊員家族まで、各関係団体の方々協力してゴミ拾いのボランティア活動を実施し、地域の美化に貢献した。

地域とともに倶知安駐屯地チーム

会場を華やかに彩る「じゃが千人踊り」

花を飾る駐屯地女性隊員と司令

令和6年度前期定期異動者の紹介

転出者

- 1 北部方面対舟艇対戦車隊 中央特殊武器防護隊(大宮)へ
- 2 等陸曹 狩野 明
- 2 等陸曹 森山 昂
- 2 等陸曹 熊坂 純一
- 2 等陸曹 寒河江将正
- 2 等陸曹 山口 利幸
- 2 等陸曹 伊多波 通
- 3 等陸曹 亀岡 克成
- 上級陸曹 教育中隊 第2戦車連隊連隊本部(上富良野)へ
- 1 等陸尉 津津 拓哉
- 陸曹長 黒崎 友也
- 1 等陸曹 原 史彰
- 2 等陸曹 新納 翔祐
- 第13施設群第361施設中隊 第104施設器材隊(船岡)へ
- 3 等陸曹 菊地 芳紀
- 第301対舟艇対戦車直接支援隊 第305普通科直接支援中隊 (真駒内)へ
- 1 等陸曹 秋山 佳人
- 第101施設直接支援大隊第3直接支援中隊 第101施設直接支援大隊本部付隊 (南恵庭)へ
- 第325会計隊 倶知安派遣隊 北海道補給処日高弾薬支処(日高)へ
- 2 等陸曹 上屋敷信一
- 倶知安駐屯地業務隊 北海道補給処日高支処(苗穂)へ
- 1 等陸尉 吉川 和利
- 1 等陸曹 吉川 祐介
- 1 等陸曹 勝見 勇
- 1 等陸曹 高橋 互
- 1 等陸曹 杉本 勝

転入者

- 北部方面対舟艇対戦車隊 第35普通科連隊(守山)から
- 3 等陸曹 坪井 大地
- 3 等陸曹 黒澤 龍人
- 北部方面移動監視隊 高等工科大学(武山)から
- 1 等陸尉 玉井 敏政
- 第1陸曹 教養上級陸曹教育中隊 富士学校機甲科部(富士)から
- 1 等陸尉 齋藤 邦彦
- 陸曹長 齋藤 邦彦
- 第13施設群第361施設中隊 第18普通科連隊(真駒内)から
- 3 等陸曹 石崎 透磨
- 3 等陸曹 市川 侑路
- 第101施設直接支援大隊第3直接支援中隊 第101施設直接支援大隊 (幌別)から
- 1 等陸曹 三浦 明宏
- 第325会計隊 倶知安派遣隊 北海道補給処調達会計部(島松)から
- 2 等陸曹 石川 詠一
- 第120地区警務隊 倶知安派遣隊 第120地区警務隊(真駒内)から
- 1 等陸曹 山ノ井淳治
- 陸曹長 松本 哲也
- 倶知安駐屯地業務隊 札幌地方協力本部室蘭地域事務所 (室蘭)から
- 3 等陸尉 西川 隆詞
- 2 等陸尉 泉 勝也
- 陸曹長 菊地 吉一
- 第7後方支援連隊(東千歳)から
- 第5偵察隊(別海)から
- 札幌地方協力本部 倶知安地域事務所 (倶知安)から
- 1 等陸曹 甲斐 隆之
- 2 等陸曹 藤 大輔
- 3 等陸曹 泰地 知己
- 3 等陸曹 小林ほのか
- 第12施設群(岩見沢)から
- 第11通信隊(真駒内)から
- 第4普通科連隊(帯広)から

地域に貢献 倶知安駐屯地修親会「百年の森清掃活動」

駐屯地は、7月27日(日)、倶知安町内にある、「百年の森公園」において百年の森公園清掃活動を行い、山口司令をはじめとする修親会会員の24名が活動に参加した。

百年の森公園清掃活動は毎年夏期に実施されており、百年後の未来に豊かな自然を残すという計画の下、百年の森に植生する特定外来植物である「オオハンゴンソウ」の除草作業を主体とする活動である。

気温、湿度共に高く、沼にはまって泥だらけになる参加者もいる過酷な状況の中で、せみの羽化シーンの観察や、夜のホタルの話で盛り上がる等、地域の皆様との交流を深めた。

本活動に参加した隊員からは、「ボランティア精神を養うとともに、環境美化意識の高揚と地域社会への貢献を図ることができた」などの感想があった。



清掃活動終了後の集合写真

除草作業の様子

せみの羽化の様子

総合的な探求の時間「小樽水産高校インターシニップ」

駐屯地は、9月11日(水)、小樽水産高校2年生7名の総合的な探求の時間(インターシニップ)に協力した。大きな羊蹄山を仰ぎつつ、各種訓練などを体験し、自衛隊に対する理解と促進を図り、隊員募集に寄与する目的で実施した。

参加した生徒たちは、迷彩服に着替え、駐屯地の施設見学、消防隊の放水訓練、体験喫食、史料館見学、医務室研修、警務隊研修とさまざまな体験に食いつくように興味を示していた。特に体験喫食では、初めて食べる自衛隊の食事に興味津々で、「おいしい!」と笑顔で残すことなく綺麗に食べていた。

最後は司令と懇談を行い、楽しかった訓練や体験を笑顔で振り返った。

生徒からは、「実習内容がすべて楽しく、担当して頂いた隊員の方々が優しく接してくれて、リラックスして見学・体験することができた。」などの感想があった。



食堂の食事に大満足

命を守る「セーフティコールの日」に参加

駐屯地は、9月20日(金)、倶知安町交通安全協会が主催する「セーフティコールの日」に参加した。

この運動は、秋の交通安全運動に先駆け交通安全啓発活動により、交通事故を未然に防ぐことを目的として行われた運動であり、司令をはじめとする30名の隊員が参加した。

参加者は、交通安全の黄色い旗を持ち国道5号線沿いに並び、旗をなびかせながら通りを行き交うドライバーに安全運転を呼びかけた。

参加者による呼びかけによって、道行く車両も自然と速度を緩めて走行している様子であり、本運動の効果が顕著に現れていた。

駐屯地からの多数の参加に対して、交通安全協会から謝辞の言葉が贈られ、司令要望事項である「地域とともに躍動」を具現化した。



ドライバーに安全運転を呼びかける様子

石に立つ矢



第301対舟艇対戦車 直接支援隊隊長 3等陸佐 長山 拓史

今回、執筆の機会を頂きましたので、何かテーマ等がありますか、と聞いたところ、「ご自由に書いてもらってよいです」との回答を頂きましたので、ふと思いついた「座右の銘」について書いていきます。

さて、私については、高校、大学から弓道を嗜んでおり(ここ二十年ほどは道場等に通っていませんが)、その精神修養の一環で故事に触れることがあります。その中から、一番心に残ったものが、私が座右の銘として取り入れているものになります。

その座右の銘とは、「石に立つ矢」というものであり、別の言い方では、「一念岩をも通す」です。この故事は、中国の楚の時代の將軍・熊渠子が狩りに出た際、草むらに潜んだ虎に矢を放った後、矢は虎ではなく岩に深く刺さっており、再度その岩に矢を放っても刺さることになったという話です。このことから、「一心を込めてことを行えば、不可能なことはいない」という意味となりました。

私のこれまでの勤務等を顧みても、様々な立場で職務を経験してきましたが、その様な際には、この座右の銘を自分の芯として、強い信念を持ち、全力で取り組むことにより、より良い成果を得ることができています。このように、座右の銘は自分の行動方針を決めるためにも有効であると思えます。

皆様につきましても、自分の行動の原動力や方向性を決める助けともなると思いますので、座右の銘について今一度考えてみるのもどうでしょうか。

2F Casual dining bar POKKE Since 2015 TEL 0136-55-6300 皆様のご来店お待ちしております 営業時間 19:00~2:00 (フードラストオーダー 1:00)

炭焼き居酒屋 1F たまり場 Chanko Grill TAMARI-SA 忘年会・各種宴会にどうぞ TEL 0136-55-6311 営業時間 17:30~24:00 (フードラストオーダー 23:00)

ビル総合管理・警備保安

協和総合管理株式会社 倶知安営業所 倶知安町北3条東9丁目 ☎(0136)23-2054 (代)

焼肉・ジンギスカン 金剛

倶知安町北1西1 TEL:(0136)22-0428 FAX:(0136)22-0298

四季折々ニセコ羊蹄を愛でる ホテル第一会館 フリーダイヤル ☎0120-36-1158 本社 〒044-0033 北海道虻田郡倶知安町南3条西2丁目13番地 http://www.d-kaikan.com/

理想の住まい探しをサポート 有限会社 ライフマート Real estate Life Mart Co., Ltd. 0136-55-8868

ニセコ倶知安店 tel.0136-55-8868 倶知安町南3条西2丁目13番地 ホテル第一会館1F fax.0136-21-3100

倶知安駐屯地各種SNS

駐屯地各種SNSでは最新の訓練・イベント情報を掲載しております。是非フォローしてご覧ください!

X (Twitter) Facebook Instagram

自動車板金・塗装・修理一式 木村ボデー美装工業

代表 木村秋男 倶知安町北7東6 工場 0136-22-2767 (FAX兼用) 自宅 0136-22-3882

東京海上日動 自動車(団体割引より15%割引) 火災、傷害、ゴルフ等

倶知安地域担当: 油谷賢次 (隊友会倶知安支部長) TNP倶知安支社 TEL:0136-23-3541 FAX:0136-55-8015 携帯:090-8903-3403

立ちどまらない保険。MS&AD 三井住友海上 代理店 木村保険サービス

○医療・介護・がん ○クルマ・建物・賠償責任 他各種生命保険取り扱い

アスクニセコ有限会社 虻田郡倶知安町南4条東5丁目1-83-2 TEL:0136-22-4988 FAX:0136-22-6588 http://www.dairitenhp.com/kimurahoken/

自衛隊と地域住民の掛け橋 (入会をお待ちしております)

隊友会 倶知安支部

私達は自衛隊を応援します

倶知安町 自衛隊協力会